

長野県 子ども会

No. 63

平成28年7月28日発行

(一社)長野県子ども会育成連合会

長野市若里7丁目1番7号

長野県社会福祉総合センター内

TEL 026-225-0126

FAX 026-225-0133

Email:nakodomo-l@coffee.ocn.ne.jp

フカトレポート

PM 県育成研



一般社団法人長野県子ども会育成連合会 総会



AM 総会

平成28年度総会開催

五月二十八日(土)、長野市のバスターミナル会館において、平成二十八年度総会が開催されました。

御来賓を代表し、長野県議会副議長・下沢順一郎様、長野県県民文化部長次世代サポート課長・青木隆様から御祝辞をいただきました。

祝辞要旨

下沢県議会副議長

子どもたちを取り巻く環境は、急激な少子化の進行、携帯電話やスマートフォン等の急激な普及、地域社会において人とつながる機会の減少など、大きく変化しており、虐待やいじめ、不登校、さらには非行の深刻化や低年齢化など、子どもをめぐる様々な課題が浮き彫りになってきております。

このような状況のもと、次世代を担う子どもたちが、未来に対して夢を抱き、心身ともに健やかに、のびのびと育つことのできる社会を築くことは、私たち大人に課せられた責務であります。

県議会としても、今年2月定例会において、「児童虐待防止対策の強化を求める意見書」を採択し、児童及び子育て家庭への支援充実や、児童相談所の体制強化等を行うよう国に対して強く要請しました。

子どもたちが健やかで、明るく成長し、ゆくゆくのことのできる長野県を目指して、

鋭意努力してまいる所存でありますので、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

青木次世代サポート課長

4月1日より、一般社団法人として、名称も変更されまして、新たなスタートを切られましたこと、誠におめでとうございます。

先ほど、全国の子どものためのインターネットの普及状況の話がありました、スマートフォン等の普及を通して、多くの子どもたちがネットを利用できる状況になっています。このようなネットの普及により、子どもたちが性被害に巻き込まれるという状況も多々見られます。県では、子どもを性被害から守るための条例の制定に向け、準備を進めております。

子ども会育成連合会では、子どもたちが自らが体験し、考える力や豊かな人間性を培い、生きる力を育むことを目指して活動をされておられます。これらの活動は、本県の次世代を担う青少年の育成に大きく寄与するところであります。

今後も、青少年健全育成のために、皆様方のお力添えをいただけますことをお願い申し上げます。貴会の益々の発展を祈念いたします。

総会挨拶要旨

一般社団法人長野県子ども会育成連合会 宮澤淳治 会長



本年度より、一般社団法人長野県子ども会育成連合会と団体名を変更し、社会的責任をより重く負う団体として新たにスタートを致しました。関係者に感謝申し上げるとともに、今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。

ご出席の皆様には、日頃より県下各地の子ども会・育成会、市町村の代表者として、子ども会・育成会の活動を支えていただいていることに心より感謝申し上げます。

当会は、法人としての名称は変わりましたが、当初より「地域の子どもは地域で育てよう」「子どもの手による子ども会の育成」を一貫したテーマに掲げ、子どもたちが自ら体験し考える力や豊かな人間性など、生きる力を育むことができるよう、学校や家庭と連携を図りながら自主的な子ども会活動を支援してまいりました。

変革する社会の中にありまして、子ども

もたちを取り巻く環境も大きく変化しており、子どもたちの外遊びがなくなりつつあります。その大きな原因の一つとしてインターネットがあるのではないかと言われております。昨年内閣府で発表された青少年のインターネット利用に関する調査によりますと小学生61パーセント、中学生80パーセント、高校生98パーセントがネットを利用し、いずれも長時間ネットに依存していると報告されています。子どもたちの体験活動の不足からくるコミュニケーション能力の低下や家族・友達との心の触れ合い不足が危惧される場所です。子どもたちの自立を促し、子どもたちの主体的な活動を支援することを通して育成者自らの資質や指導力、更には地域の教育力を高めていくことができれば幸いです。

当連合会の大きな柱の一つでありますジュニア・リーダー養成事業、近年参加者が少なくなってきたところで、このリーダー研修会に参加したお兄さん・お姉さんが各市町村で、又各地区で育成会活動に参画し、小さな子どもたちを指導していただけるようお願いいたします。この事業の意義することをご理解いただき多くの皆様のご協力をお願いします。

育成会活動は、県内各市町村の暖かい

ご理解のもと、それぞれの地域住民の皆様のご協力をいただいております。そのような中、昨年の総会において子ども会活動に対する安全教育、セーフティガードであります安全共済制度のご負担増を今年度よりお願いし、一年目を迎えているところであります。皆様のご理解とご協力をお願いするものです。

終わりに、これからの子ども会・育成会活動に、又、当連合会活動に御支援と御協力をお願いするとともに、各地の子ども会・育成会の御発展と出席者の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

平成28年度 長野県子ども会育成連合会長表彰

☆個人指導者

上田市	武井 良行
〃	長谷川 忠男
岡谷市	牛越 智彦
飯島町	齋藤 英樹

☆個人育成者

上田市	竹内 聖浄
茅野市	渡辺 修
〃	芹澤 和泉
松本市	西口 恵利子
飯山市	関谷 公典

☆団体

諏訪市 豊田子ども会育成会

受賞おめでとうございます



平成28年度第一回 ジュニア・リーダーセミナー開催

6月18日、長野県社会福祉総合センターにおいて今年度第一回のセミナーが開催されました。

地の活動紹介、午後はスタツフ選出に続き、第二回への希望・意見を募りました。



— 第37回子ども会育成研究協議会開催される —

平成28年度の育成研究協議会は、一般社団法人に移行を記念し、千葉大学名誉教授・千葉敬愛短期大学学長の明石要一先生の講演会を開催しました。

先生は、子どもを逞しく育てたいと、青少年文化の研究に精力的に取り組んでおられ、固定化・画一化された従来の教育学を超えて、ユニークな講義や研究を行い注目されています。

以下に講演会のレジュメを掲載します。

講演会

家庭・学校・地域の

トライアングルで子育てをしよう

子ども会は何をすればよいか



1 頭の体操

(1) 町づくりの三つの条件は何か。

(2) 人は一日で弱点を示す時が三回ある。いつか。

(3) 「いとこ」に代わるナナメの関係の構築はどんな代替装置を用意すればよいか。



2 子どもが変わった

(1) 幼児の遊びが10年間でかわってきた。なぜか「配膳遊び」が増えている。

(2) 集団の意思決定ができない(ミーティングができない)子供が増えた。

(3) 「肉食女草食男」は小学生から出現している。

3 体験活動はなぜよいか

(1) 体験活動のよさを三つあげてください。

(2) サッカーの世界と同じように、体験活動の「ゴールデン・エイジ」はあるか。

(3) 読む力と書く力はちがうか。

(4) 四足動物で一文字の漢字を何個書けますか

(5) 一文字の花の漢字を何個書けますか

(6) なぜか、動物の方が書ける、その

理由を考えてみてください。

(4) 進学校の高校一年生の体験量と学業成績に「差」はみられない。「差」がみられるのは教育困難校に進んだ高校一年生である。彼らは15歳までに「体験ロス」をしている。

4 がんばっている地域の秘訣

(1) 信州の人はなぜ「信濃の国」を歌えるか。

(2) 群馬の人はなぜ地名を知っているか。—上毛カルタ

(3) 福井県はなぜ学力が高いか。

5 どんな人が求められているか

—あなたの生き方はどちら— (長嶋か野村か)

(1) 記憶に残るか…記録を残すか

(2) 今に生きるか…明日を考えて生きるか

(3) 口伝で伝えるか…文書で伝えるか

(4) 右脳(感性)が働くか…左脳(論理)が働くか

(5) 知恵を重んじるか…知識を重んじるか

(6) 想定外か…想定内か

(7) 決断ができるか…判断ができるか

(8) 足で稼ぐか…頭で稼ぐか

(9) ひまわり…月見草

(10) 縄文…弥生

(11) 海洋…農耕

(12) 逆算…積み上げ

(13) 営業…会計…総務

(14) キリギリス…アリ

(15) フォワード…キーパー

上に〇1点
0点から3点…野村的
4点から11点
12点から15点…長嶋的

平成28年度 一般社団法人長野県子ども会 育成連合会役員

会長	宮澤 淳治 (千曲市)
副会長	宮林 孝子 (松本市)
	後藤富美男 (東御市)
	大作 公明 (茅野市)
監事	田村 守康 (山形村)
	宮崎 正志 (飯島町)
	篠原 栄 (小海町)
理事	倉澤 陽一 (佐久穂町)
	竹内 守道 (上田市)
	五味 稔 (富士見町)
	倉澤 邦弘 (伊那市)
	小出 勇 (駒ヶ根市)
	木下 啓爾 (高森町)
	久保寺明子 (上松町)
	佐藤 完司 (塩尻市)
	望月 剛 (安曇野市)
	海川 明文 (大町市)
	松澤 義和 (小谷村)
	山崎 弘幸 (坂城町)
	横山 裕行 (飯綱町)
	高澤 勇一 (飯山市)
	岩下 徹 (山ノ内町)



子ども会の皆さん

全国子ども会安全共済会に加入しましょう！



*** 28年度加入者数状況 (平成28年6月30日現在)**

区分	乳幼児	小学生	中学生	高校生	育成者	計	単位子ども会数
加入者数	7,681	74,464	25,108	860	36,906	145,019	2,085

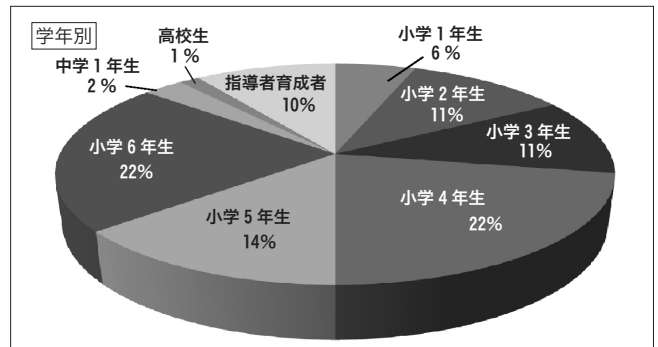
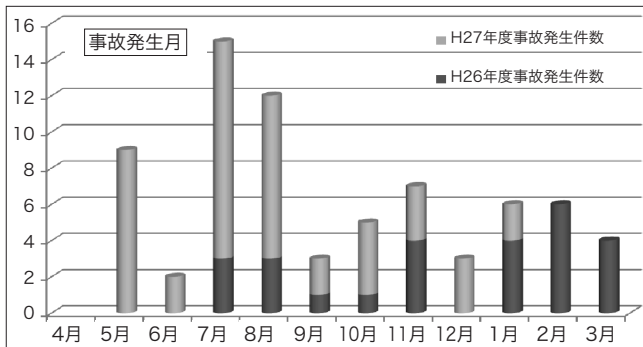
*** 27年度全国子ども会安全共済会事故発生請求状況 (支払済72件)**

1, 月別 (事故発生月)

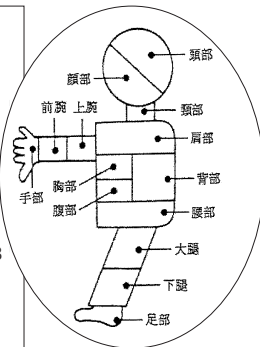
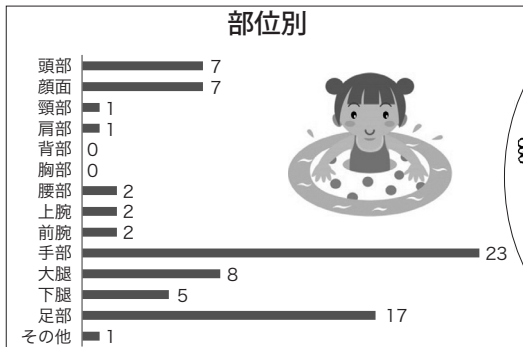
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H26年度事故件数	0	0	0	3	3	1	1	4	0	4	6	4	26
H27年度事故件数	0	9	2	12	9	2	4	3	3	2	0	0	46
計	0	9	2	15	12	3	5	7	3	6	6	4	72

2, 学年別

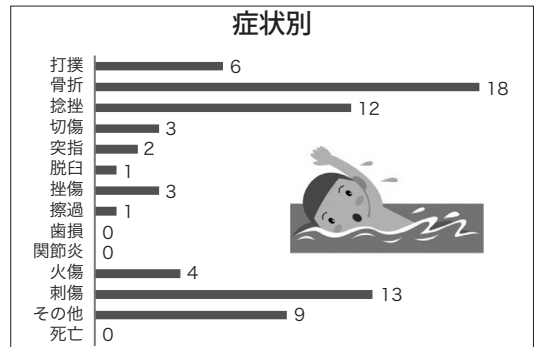
学年 人数	乳幼児	小学生						中学生			高校生(JL)	指導者育成者	合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年			
男	0	3	6	2	9	5	12	1	0	0	1	7	46
女	0	1	2	6	7	5	4	1	0	0	0	0	26
計	0	4	8	8	16	10	16	2	0	0	1	7	72



3, 部位別件数 (重なる場合もあり)



4, 症状別件数 (重なる場合もあり)



編集後記

もうすぐリオデジャネイロ/オリンピックの開幕です。長野県出身の選手も多く参加します。子どもたちも応援して。正々堂々と、普段の練習の成果を発揮すれば結果はおのずとついてくると信じてます。

ガンバレ ニッポン！ K・N

- これからの事業予定**
- 関フロ地区ジュニア・リーダー大会
 - ・ 期日 平成28年8月5～7日(金～日)
 - ・ 会場 埼玉県立大滝げんきプラザ
 - 第一回KYT指導者講習会(初級)
 - ・ 期日 平成28年8月11日(木)
 - ・ 会場 栄村さかえ倶楽部スキー場レストハウス
 - 第一回指導者講習会
 - ・ 期日 平成28年8月27日(土)
 - ・ 会場 高森町 福祉センター
 - ジュニア・リーダーセミナー(第2回)
 - ・ 期日 平成28年9月3～4日(土・日)
 - ・ 会場 国立信州高遠青少年自然の家
 - 第二回指導者講習会
 - ・ 期日 平成28年9月11日(日)
 - ・ 会場 松本市芳野 なんなんひろば
 - 関フロ地区子ども会育成研究協議会
 - ・ 期日 平成28年10月2～3日(日・月)
 - ・ 会場 茨城県水戸市ホテルレイクビュー水戸
 - 関フロ地区KYT指導者養成講習会(中級)
 - ・ 期日 平成28年12月10～11日(土・日)
 - ・ 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 全国子ども会育成中央会議・研究大会
 - ・ 期日 平成29年2月17～19日(金～日)
 - ・ 会場 福岡県久留米シティプラザ